

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助	その他補助	開始時期	平成30年4月1日	終期	令和3年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	小須戸まつり補助金 地域伝統行事である小須戸まつりを継続して行うことを通じた地域の活性化と地域住民の融和を図ることを目的として、その開催経費を補助するもの。							
款・項・目	総務費 総務管理費 区政推進費							
所属等	秋葉区役所 産業振興課 商工観光係				電話 0250-25-5689			

年 度		平成30年度（1年目）		令和元年度（2年目）		令和2年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	1,500		1,500		1,500	
	決算(千円)	1,500		1,500		0	
補助率							
目 標		観客動員5,000人以上 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上	54.0%	2,700人	52.0%	2,600人		
	達成率 50%未満					0.0%	0人
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		開催告知ポスターに記載					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 小須戸まつり協賛会は、地域の商店や町内会からの寄付金以外に収入を得ることが困難な団体である。よって補助率が高いことはやむを得ない面があるが、今後とも事業内容の適正性や有効性には注意を払っていく。 <g～hにおける取組>			
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか> 地域のまつりは天候に左右されやすいことや、まつりそのものの人出不足も要因のひとつ。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止になったため。			
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること 小須戸まつり協賛会が実施する小須戸燈籠押しまつりは、400年近い伝統を持つ貴重な地域文化である。この地域文化を伝承し、かつ、観光誘客を通じたまちなかの賑わい創出や交流人口の増加を図るためにも、同会の活動を継続して支援していく必要がある。					